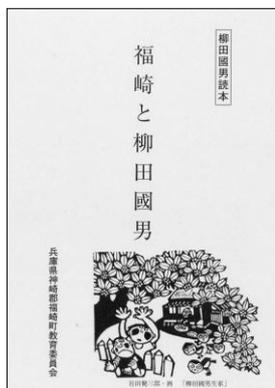


福崎町制60周年記念
井上通泰生誕150年記念

第3回 柳田國男検定

申し込み
受付中



柳田國男読本
『福崎と柳田國男』

福崎町では、柳田國男への理解を深めていただくために、柳田國男検定を実施しています。

第3回となる今年は、いよいよ上級編がはじまります！参加者特典や合格者特典のほか、上級編の最高得点賞には遠野への旅もあります。ぜひ、挑戦してください。
※初級編に合格すると中級編・上級編にすすめます。

平成28年8月7日(日) 初級編/中級編/上級編

時間:11:00~12:00

会場:福崎町文化センター

受験料:1,000円(学生無料/団体割引あり)

※問い合わせ・申し込みは記念館(☎22-1000)へ。

申込期限
平成28年
7月8(金)



福崎町立
柳田國男・松岡家記念館
〒679-2204
神崎郡福崎町西田原
1038の12
電話:0790-22-1000

通泰は、30歳から37歳まで岡山で過ごしました。この7年間に、通泰は本業である眼科研究とともに、岡山県の地方史の研究にも力を注ぎました。なかでも、岡山に縁の深い学者である熊澤蕃山について熱心に研究を行いました。蕃山は、江戸時代前期の儒学者で、岡山藩の家老として治山、治水、飢饉対策などの提案を行い、成果をあげた人物です。

熊澤蕃山と吉備史談会



通泰は、岡山在任中から蕃山の確実な史料を集め続け、明治35年(1902)に『蕃山考』『続蕃山考』を刊行しました。東京へ移住後も蕃山研究を続けました。また、同年に「吉備史談会」を設立し、その会長になっていきます。さらに岡山県地理歴史調査会(委員)を組織し、地方歴史研究の振興に尽力しました。このように、幼いころから関心があった歴史研究を岡山で行い、この取り組みはその後の研究にも活かされています。



『蕃山考』と『続蕃山考』



☆☆入館案内☆☆

☆開館時間
9時~16時30分
(入館は16時まで)
☆休館日
月曜日、祝日の翌日
12月28日~1月4日
☆入館料
無料

開催予告

記念展

井上通泰展

和歌を愛した眼科医

井上通泰生誕150年を記念して、7月23日(土)から11月27日(日)まで、記念展「井上通泰展」和歌を愛した眼科医」を開催します。

井上通泰は、慶応2年(1866)に生まれ、12歳で井上家の養子となりました。帝国大学医科大学を卒業後、眼科医の道を進むとともに、作歌に励み、御歌所寄人、宮中顧問官の要職をつとめ、活躍しました。

本展では、森鷗外ら学者との書簡や愛用した医療器具など貴重な資料を紹介します。ぜひ、ご覧ください。

ふるさと学習

平成27年度福崎町ふるさと学習会を、6月29日(水)と30日(木)に行います。

当館顧問の石井正己先生が「柳田國男と日本の昔話」をテーマに、福崎町内の中学生と小学校5・6年生を対象に行う学習会です。

会場は、29日(水)は福崎東中学校、30日(木)は福崎西中学校です。

柳田國男のふるさとである福崎町を知り、自分たちのふるさとをあらためて考えていただけたらと思います。

今年ほとんが話が聞けるのか楽しみだね



國男さんのことを学ぶ貴重な機会だね

館日記

